

むつ市早掛沼公園のサクラの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県むつ市大字田名部字小平館ノ内尻釜35-36(早掛沼公園)
名木の名称	御衣黄桜 推定樹齢30年
名木の所有者	むつ市
治療年月日	平成27年9月15日
樹木医による 名木の診断内容	本事業対象木の御衣黄桜2本は、芝生の中に生育しているが、枯れ枝が目立ち、枝条も疎らで葉色も薄緑で本来の濃厚な緑が失われるなど、生育状態は極めて不良である。 その原因は、根元表土(赤土)が露出し、有機質性が失われ土の固結度が高まったため光合成が不十分となっているため、このような劣悪な土壌条件が、樹木の生育の障害となっている。
実施した治療内容	2本とも衰弱に多少の差はあるものの、樹勢の回復には、固結した土の掘り起こしを施工し、掘り起こした土に高度な有機質を含んだ土壌改良材と微生物を増殖する活性炭を混合した土の埋め戻しを行う土壌改良工を実施し、地力の改善を図ると同時に弱った根系に新たな細根発生を促進させるために、酸素含有水の発根剤を散布する。 ・土壌改良工(固結した土壌の団粒化及び有機質化促進) ・発根促進工
今後の名木に 対する留意事項	経過観察する。



むつ市大字田名部

早掛沼公園の御衣黄桜の木です。



土壌改良工実施



発根剤と栄養剤の散布